

市民と議会との意見交換会

7月3日から7月18日まで市内18会場で127名のご参加をいただき意見交換会を開催しました。各会場での意見は各委員で整理を行い、下記のように要望しました。要望以外のご意見ご要望の一部をご紹介します。

宮川町 7月3・4日 4会場

- 空き家が多く景観も悪く、相当壊れている空き家があり、特に2棟は危険で解体を支援して欲しい。
- 熊の出没が多く危険が大きい。軽井沢町では民間がクマの生態管理をしており、仕事として生活できるような管理をすることはできないか。
- 少ない人口でも地域を維持する対策をして欲しい。

神岡町 7月10～12日 6会場

- 山之村は昨年に保育園児がいなくなり、あと10年もすれば学校が無くなるのではないかと非常に危機感を持っている。飛騨市も若者が減っているし、帰ってこない。この様な現象に何か考えているか。
- 住宅リフォーム補助金の継続を求む。
- 温浴施設フリーパス券の継続を求める。

河合町 7月5・6日 4会場

- 河合の一番の心配は人口減少である。10年、15年後の生活形態、子育て、福祉、学校、保育所等の将来の見通しと計画はされているのか。
- 移動販売の人が高齢者の支援等できないのか。
- 耕作放棄地が荒廃しないように努力しているが、何とかできないか。

古川町 7月13・18日 4会場

- 山間地が荒れている。守っていく組織の力強い支援をお願いしたい。
- 少子高齢化は確実に進んで行く。関係人口を増やすということで、環境を整備して空き家、民宿等でのリモートワーク活用を全面的に行って関係人口を増やしたらどうか。
- 市は企業誘致を考えていないのか。

市政に関する要望書等を提出

市民との意見交換会や議会として調査してきた事案について、総務・産業常任委員会で協議検討を重ね、次の項目について10月18日、市に対して要望書を提出しました。また、議会改革特別委員会で検討してきた本会議場のあり方(バリアフリー化等)について報告しました。

1. LED防犯灯の交換について
2. スクールバスの修繕及び更新について
3. 鳥獣被害への継続した対策強化について
4. 集落周辺里山林整備及び森林所有者の調査について
5. 行政区をはじめとするボランティアの草刈り作業の支援の拡充について
6. 国県道の非常時における迂回路整備や防災対策強化



市長に要望書等を手渡す右から議長、及び各委員長

12月定例会 日程予定

11月28日(火)	本会議(開会日)	12月11日(月)	常任委員会(付託案件審査)
12月 6日(水)	一般質問(1日目)	12日(火)	予算特別委員会
7日(木)	一般質問(2日目)	14日(木)	本会議(閉会日)
8日(金)	一般質問(3日目)		

編集後記

飛騨にまた、冬がやってきます。今年の夏は平年と比べ、厳しい暑さでしたが四季の移り変わりに冬となり、雪を心配するお声も聞こえてきます。

燃料や電気代の値上がり、それに伴い企業にとって生産コストや輸送コストも上がるため、多くの食品類の値上がりにも繋がっていることを市民の皆様も日々、実感されていることでしょう。9月定例会の補正予算では、低所得者世帯等に加えて家族介護応援手当受給世帯を対象とし灯油券の配布、物価高騰対策に外出、生活サービスに幅広く利用できる「いきいき券」を追加して交付されます。

景気の浮き沈みに翻弄されることなく市民の皆様が、力強く生活できますように今後も議会として尽力してまいります。
(小笠原 美保子)